

恵那南地区中学校開校に向けての説明会議事録

開催日時	令和5年1月25日(水)	午後7時～
開催場所	明智かえでホール	
出席者	明智地域保護者	62名
	その他	21名
説明のため出席した事務局職員等	10名	

開 会 (午後7時)

教育長 挨拶
室長 恵那南地区中学校開校に向けての説明

その他 保護者の代わりに送り迎えをしている者ですが、5つ質問したいと思います。1つめ、出生数を見ますと本当に子どもたちが少なくなっていることがよくわかります。平成27年生まれ91人っていうことは、中学へ行った時に3クラスです。山岡で1校ということで、それが2年間続く。その後、平成29年生まれの子は、2クラスになり、その2クラスがずっと続いて、令和4年の子は1クラスになると思います。その7年間のために、増改築は山岡にして、一体いくら予算がかかるかを岩村の説明会の時に聞きましたら、15億から17億円かかるって言われました。それだけではなくて、スクールバスを8台購入するということは、またお金が要ります。どのぐらいかかるのでしょうか。もう1つ、そのスクールバスの維持費、ガソリン代とか、車検代とか、運転手に払うお金とかも毎年お金がかかります、どのぐらいを見積してみえるのでしょうか。すごいお金がかかります。結局7年間の生徒たちのためだけに使う訳ですか。17億ぐらい、もっとかかるとは思いますが。その後1クラスになったらせっかく増改築した部屋が空教室になり、スクールバスもそんなにいらなくなります、そんなお金どこから出るのでしょうか。国からの補助があったとして、それは税金です。税金を使って7年間の生徒たちは、すごく優遇されるわけですけど、せっかくいっぱい作った教室も結局無駄になる、無駄遣いじゃないかなって思います。それについては後でまた聞きたいと思います。もし、そんな風にそんなにお金を使うのだったら、1校統合ではなくて、2校を残す統合だってあるはずだし、3校を残す統合だってあると思います。それに対しての検討はちゃんとされたのでしょうか。2校を残す統合の場合は、どのぐらいお金がかかるのか、どのぐらいの子供たちがバス通をしなくてはいけないのか。そういう検討もしっかりなされた上での1校統合の提案でしょうか。それをお聞きしたいです。あと4つ聞きたいですが、そのことについてお答えください。

事務局長 お金がかかることへの不安というのは当然あると思います。今ここに書いてあるのは7年ということなんですけど、平成26年生まれの方は、もう統合の

対象になってくるということですので、この表の中では7年ということですが、もっと対象になる方はお見えになります。それから、子どもたちへ投資をしていくということに関して、教育投資ということに関しては、絶対的にしていくべきだと思っています。それから、子供が少なくなってくる。少なくなってくると、教育的なところでは、大きな人数で集団的なところで教育を受ける良さというものが、小さな学校だと失われるとも言われています。統合をする過程で、前の再編検討委員会では、3校、2校というものを十分議論していただきました。その中でそれぞれの地域の皆さんが、学校がなくなる寂しさを捉えながら、1校統合で山岡に新築という答申をいただいたところです。学校は当然増改築もしていきます。それから、大規模改修もしていきます。必ず子供たちのためになるように、今も例えば統合するしないに関わらず、エアコンは入れます。それから、タブレットによる教室などの整備をしっかりとしていきます。私たちはなるべく子どものためをもって、投資をしていきたいと考えていますし、答申のメンバー、それから、検討委員会のメンバーの皆さんにしっかりと議論していただいたと考えております。その中で例えばバスに関しましても、子供たちのために、1時間以内で通える、コストを考えない形をしっかりと、皆さんにお話しながら、実現に向けてやっていきたいという説明をさせていただいたところですので、よろしくお願ひします。

その他
事務局長 では、子供たちのためには、お金はいくらでもかけていけるということですか。いくらでもということを行っているわけではないです。極論の話をしているわけではないです。恵南の皆さんに地域で議論いただいて、平成27年の時には、1校で新築でという議論をしていただきました。今回は検討委員会で議論いただき、その新築を改築してでも早く教育環境を整えるのが教育委員会の仕事だということで、ご提言をいただいたと考えておりますので、よろしくお願ひします。

その他 過去の話を出すつもりはなかったですけど、平成27年に検討された時に、地域の方々の意見を聞かれたのは、委員の方の中で地域の意見を聞いて発言された方は、串原小学校だけだったと思います。地域の意見って、本当に聞いて進められたのでしょうか。

室長 2つ目を聞きます。通学時間ですが、上矢作とか串原とか、阿妻とかそういった所から、実際にスクールバス、マイクロを走らせて、各停留所に止まって、乗り降りの時間もかかります。通学時間っていうのは、家から学校までの時間です。そういうシミュレーションはバスを走らせてやられたのでしょうか。

室長 スクールバスのルートは自主運行バスを基本として運行しております。今回のシミュレーションもそれで示させていただきました。しかしながら、今後検討する専門部会の中で、そういったことも決めていくこととなりますので、今これでやっていくんだということではございません。今後決めていくこととなりますのでお願ひします。

申し訳ございません。他の保護者の方、皆様にも意見聞きたいので、質問は2つまでにしていただきたいと思います。

その他 保護者でないので、私たちは1校に統合するっていう話は、全然伝わってなかったの、1度市長さんにお手紙を書きました。その時の返事の中に、「今後も保護者や地域の皆さんのご意見を伺い、丁寧な説明や情報発信に努めてまいりますので、よろしくをお願いします」って書いてありました。質問は2つだけで、ダメっていうことは、おかしいのではないですか。

副室長 皆様への説明会につきましては、また後日開催を予定させていただいております。本日はまずは保護者の皆様から色々なご意見をいただく場としたいものですから、何卒ご理解ください、よろしくお願いします。

その他 噂によると、この1校統合を3月の議会に出して、それでやっと決定っていう形を取って、その後に地域の皆さんに説明をするというような話も聞いております。まさか、そんなことにはならないとは思いますが。それで、教育条件の改善という中に、あの岩村では、教育長さんは…。

室長 地域の説明会につきましては、今、振興事務所と相談しておりますけれども、2月中をやってきたと思っていますので、よろしくお願ひいたします。

その他 2月中にやられるのですか。

室長 2月中にやりますのでよろしくお願ひいたします。

保護者 明智町の藤田と申します。私は6月にあった説明会に参加させていただきました。その時の説明会でも、またお話を聞かせていただいて、その中で保護者からの意見としては、もちろん統合に賛成する、今後早く進めていきたいという意見もあったとは思いますが、大多数はこのまま進めていった方がいいのか、という不安の声が多かったように思います。2校という選択肢は無いのですか。という質問に対しても、まだはっきり決まっていませんという答えをいただいたと思います。居住者が今後いなくなってしまうのではないかと不安だとか、通学への不安だとか、本当に統合に進んでいくのでしょうかという声の方が大多数だったように私は思いました。そういった意見に関して、今後丁寧に説明会を開いていきます。という答えをいただきまして、その時はレジュメはありませんでしたので、今回説明会に参加されてない方にもわかるように、レジュメの配布もお願いしました。それはすぐにでもやりますという答えをいただいたので、期待して待っていましたが、結局それが無いまま、新聞での統合決定の報告を見てすごくショックでした。すごく話を聞いていただいたと思ったのに、私達が言ったことは無駄だったのだなという思いを持ちました。統合に対しては、賛否あるので、それがいいとか悪いっていうのは本当に個人の意見になるので、私もすごく気持ちは揺れるのですが、せっかく統合するのであれば、前向きな気持ちで進めたいです。それが今回のように新聞で大々的に発表されて知るというのは、すごく裏切られたというか、私達が言った意見はどうなったのだろうということを感じました。本当に不信感を持ったまま進めたくはないので、丁寧にやっていただきたいです。今回の説明の中でも統合にするにあたって、前向きに検討されたのが伝わったのですが、そういった不安の声に対しては、今後どうやっていこうっていうことが、きちんと話し合いがなされたのか。市の教育環境等検討委員会で、話し合われ

たっておっしゃるのですが、その会議録を私が見られることが知らなかった
ので、どういったことがそこで話し合われて、統合するって向かう前に、不安
の声に対してどう答えていくのか、どのように検討されたのかということ
を教えてくださいたいです。その検討委員会、すごく大事な会だと思いま
す。新聞では2回の会合で決めたような事が書いてあったのですが、本当に2
回の会議だけで、こんな大事なことを決めてしまったのか。その検討委員
会のメンバーを私は存じ上げないのですが、明智町の意見としてそこで述
べてくださった方がいたのか。どういったメンバーの方で、そういった大
事なことが決定されていったのかを聞きたいです。お願いします。

室長

まず、4月から6月にかけて、説明会を開かさせていただきました。その
時に1校とかではなくて、2校、3校というお話もいただきましたが、その
時に説明させていただきましたのは、教育委員会としては、答申をいただ
いていまして、それを大事にして今後進めていきたいということをお話
しました。この答申をいただいたのが山岡で1校新築、その当時です。そ
ういったことを重く受け止めてということで、お話しさせていただきました
。ですので、2校説3校説というも、意見としてはいただきます。その
時はレジュメがございませんでした。配布しようとは思ったんですけれ
ども、どこの地域も配布していなかったの、明智だけというわけには
いきませんでしたし、内容的にまだ検討中ということもございましたので
、配布は控えさせていただきました。申し訳ございませんでした。

あと検討委員会の中での話ですけれども、4月から6月にかけて、保
護者説明会をさせていただきました。その説明会の内容を、全て委員の
皆様には公示しております。2校説3校説もございましたし、反対する
意見もございました、ということもお伝えしております。そういったこと
を受けまして、それでもやはり子供たちのことを1番に考えて、今
まで実現されなかった南地区の中学校をやはり早期にやっていくべき
だと。もう1回目、2回目の会議からそういったことが、委員会の中
で決定され、そのように進んでいこうということをお話されたわけ
でございます。それで早くやらないと今の子供たちに間に合わない
から、早くやるように提言書をみんなで作っていきましょうよ、とい
うことで、検討委員会の中で検討されております。

また、その検討委員会のメンバーでございますけれども、この恵那南
地区のことと言いましても、恵那市の中のことでございます。です
ので、委員のメンバーの中では、半分は旧恵那の方々が、もう半分は
旧恵南の方々という中でえ選んでいただいております。ですので、市
P連の中からも半分半分出ていると申しますし、地域自治会の会長
さん方の中でもそれぞれに出席いただいております。その時の議事録
でございますけれども、ホームページ等に載せております。少し遅
くなったことは、お詫びいたします。議事録というのは、ここで
言い訳になるかもしれませんが、会議が終わりまして、その後、委
託会社の方に出しております。そこで議事録を作ってください、そ
の後委員の皆様全てに議事録を確認させていただいております。

そこでまとめ上げると大体2、3週間かかってしまいますので、議事録が遅くなり申し訳ないと思っております。

今回の検討委員会の第3回の委員会につきまして、委員会内部として遅くはなりましたけれども、保護者の皆様にお配りはしているところでございますので、よろしく願いいたします。

その他 明智の委員は誰ですか。

室長 明智の委員さんにつきましては、明智こども園の園長先生に出させていただきました。こども園の皆様のご意見、当事者である保護者の皆様の意見をお聞きするようお願いはしておりました。

その他 明智の加藤と言います。2つほどお聞きしたいことがあります。1つは瑞浪市の統合の方針の中に、通学時間の配慮事項があるっていうこと聞いたのです。隣のいい例がもしあるなら、それをみんなに教えてください。こういういい例が隣の町でありますと、そんないい例があるなら、それを参考にされたらどうですか。もしあれば、恵那がこれからやるのですから、隣のことを真似しないでどこを真似するのかな。そしたら、もう瑞浪の方へ人口が移りますよ。恵那は寂れてくるこれが1つ。瑞浪市のその統合の様子を教えてください。これが通学時間の問題です。

2つめ、今日市長さんが見えないので非常に残念でした。直接言いたかったことがあって、先程の課題の15のところ、地域が寂れていくことへの不安解消というのがあります。説明を一応聞いたのですが、地域振興というのを別の観点から検討していきますということを先程おっしゃいました。どういう観点から地域振興を考えてみえるのですか。何でそんなこと聞かかるといって、この間1月14日にあの石原良純さんが講演されて、「SDGsだとか、持続可能な地域作りに恵那市は、これから地域の方々と連携して推進してまいります」と、市長さんはおっしゃったんです、その場の挨拶で。じゃあこの1校統合というの、4つの学校なくすことでしょ。山岡大賛成、上矢作・串原は、この数字・出生数を見せられたらこれはもう仕方がない、やむを得ないという考え。だから反対しているのは、岩村と明智。明智は小中高の3校が揃っている。小中高の連携もしながら交流もしています。こんな所は全国にそうないでしょう。もし仮に、公立の小中高一貫教育を進めます、なんてことやり出したら、もう全国から問い合わせが殺到します。それどういうことですか、ちょっと教えてください。だったら明智の学校を残すっていう考えもあっていいじゃないですか。なんで山岡にするの。

恵南の中で真ん中は、山岡、最初花白って言っていたけど花白は真ん中に近いなと思うけど、なんで山岡なんだろうかって考えると、明智の人は納得いかない。人数見ると、9年後、8年後には明智も8人ぐらいになるようなことなので、この辺になるとさっき女の方が言っていたけど、なんで急ぐのかなど。このぐらいになるとみんな諦める。これは仕方ないって。やっぱり恵南の5ヶ町村の温度差が違うので、1校統合にやっぱりみんなが賛成っていう風になるまで待つてほしい。今はまだちょっとバラバラ、温度差が違います。このごり

押しするのは、いかなもんですか。15億、17億なんて金をかけて、人のことには金をかけるっておっしゃっていたけど、そんなに必要かね。今後7年後、8年後、9年後には、どうせみんな賛成するのだから。本当もうこの人数だったら、もうどうしようもない。部活もできないのだから、なんでそんなに急ぐのかなってことです。

2校、3校が難しい。僕もそれわかる。うちでも話し合うと、2校3校ってどうだろうねって、上矢作とかは串原は賛成しないと思う。なんで串原の子が、明智中学校の校歌を歌わなあかんよ。上矢作中学校の子が、岩邑中学校の校歌を歌わなければいけない。吸収される。1校だったら、恵那南中学校の校歌を作ればいい。みんな同じ、条件も同じだから、1校統合は賛成しやすいのです。僕も賛成なんです。だけど今はやめてほしい、もうちょっと待ってもらえないかな。あの持続可能な地域づくりで市長が言うのだから。やっぱり地域を活性化させるにはどうしたらいいかっていうと、中学校の話のこと大きいと思う。

室長

1つ目の瑞浪の中学校を参考にとということでございますが、もちろん今回の恵那南地区中学校の統合を検討する中で、隣の瑞浪市の中学校統合しておりますので、そちらを参考にさせていただいております。今後もこれから検討していく統合準備検討委員会が進めていく中で、やはりお隣を参考にしたいと思っています。スクールバスについても、恵那市としてのスクールバスの運行計画というものを、保護者の皆様と一緒に作っていきたいとは考えておりますので、お願いいたします。

その他

どういうふうに参考されるか教えてください。

室長

スクールバスは環境整備部会というところで、ルートを検討していくことになりますので、そこの中で資料として提出していくこともあると思います。

その他

あるっていうことは、ないってこともあるってことですか。

室長

内容によってはないこともあると思います。

教育長

まず、なぜそんなに急ぐのかということでございますけれども、いずれは人数が少なくなるからという今お話もありましたけれど、令和8年に開校できたとしますと、1年生3クラス、2年生4クラス、3年生4クラスということで、私どももある程度の規模の学校で、子供たちを学ばせたい。それができれば1学年3クラスあるといいな、ということをお話しておりましたので、それが叶うものであれば、早く実現をさせて少しでもそういう学校で学ばせてあげたいということで、1校・令和8年度ということをお話しました。考えましたというのは実行委員会もそのような考えでご提言いただきましたので、私たちもそれで進めていきたいと考えました。お願いいたします。

その他

明智町の伊藤です。そもそも説明が統合ありきで進んでいて、決定事項のごとく進んでいますが、これって本当にそれで決定でいいのですか。何かかけるとこはあるのではないですか。例えば、議会の承認。あたかも決定事項で都合のいいことばかり並べられて、この保護者の意見とか、僕の知り合いが、これと全く違う意見を言ったっていうけど、そういう項目は全然見当たらない。平成26年、平成28年答申案が出た時に、明知鉄道も利用するというのがありまし

た。明知鉄道も経営が厳しいですから、その応援になるのだったら、あるいは1校統合もあるかなと考えた時期もありました。だけど、5年、6年間実質何もしてこなかったじゃないですか。検討したとか言われるけど、結果何もなかった、できなかった。そのできなかったことが、今年度になってわずか、8月、10月、11月の教育等を考える会で決定します。その2回目の委員会で、事実上も決まっていたんです。1回目は、おそらく16人委員さんの自己紹介で終わっているはずですし、2回目で決まったっていうことは、おそらく急遽その6年前の答申を叩き台にして、教育委員会が提示して、このように進めてほしいという口裏合わせ、ある意味その辺があったから、こう簡単に決まってしまうのではないかと考えています。だから、そういう進め方、5年か6年間、開けなかったことが、たった3回の会議で決着を見、その提言書をあたかも決定事項のごとく、保護者の皆さんに進めていくっていうのは、不信感を持ちます。今日も確かに僕は保護者じゃありません。直接の保護者じゃないけど、今までの皆さんの意見を聞いていると、保護者の皆さんは、6年間かかったことに対して止まったものだと思っていたという人がほとんどで、新聞発表を見て改めて思い出した、びっくりしたという方が多いです。だからそういう進め方、マスコミを利用して誘導して、そういう進め方って本当に不信感、不安感を煽るばかりで、いい統合にはならないと思いますけど、再考お願いできませんか。

教育長 ありがとうございます。まずこの提言を教育委員会がいただきまして、教育委員会としては、この方向で進めるということで、今進めているところでございます。確かに今、議会の承認とか、そういうことはまだ出ておりませんが、そちらの方向で出るように、私たちは努力をしていきたい、説明もしていきたいと考えております。

室長 保護者の意見が載ってないとか、そういうことがこの資料にないとかございましたけれども、今回主な意見を載せさせていただいております。しかしながら、ここの統合でいいんでしょうかみたいなことの話の中は、ちゃんと検討委員会の中でもお話させていただいていましたし、マスコミの方を誘導ということにつきましては、何もしておりません。こちらの方で記事を出してくださいとか、そのことは言うておりません。ですので、こういうことがありますよっていうことはお話をしております。でも、こういう記事を書いてくださいとか、そんなことは言うておりませんので、よろしく願いいたします。

保護者 明智町で、今1年と3年と年中の子がいるので、こちらのお話にも全員関わってくるので、1つ聞きたいのですが、今日のこの説明会の趣旨は。今こうやって皆さんの質問を聞いていると、まだ統合に向かっているというよりは、反対意見が出たり、統合についてどうなっているかっていう質問で、どういう場だったのかなっていうのがちょっと不思議で、この説明会も統合が決まって、それについてどう向かっていくのか、そういう内容を説明されるのかなと思ってきましたけれど、そこまでに達していないような内容で、正直意味があるのか、わからなくて、この統合が決まった上での説明会だったのか、どういうこ

とだったのか、お伺いしたいのでよろしく申し上げます。

教育長 先ほどご説明させていただきましたが、提言を教育委員会としてはいただきました。それで、その提言を教育委員会でも検討して、やっぱりその方向で進めていこうということで、教育委員会の中で方向を決めましたので、どんな方向で進もうとしていくかということ、今日は説明をさせていただきたいと思って参りました。それから、ご反対の意見とかも出るだろうということも、もちろん承知しておりますので、そういう意見を聞きながらそれでも少しでも良い学校を作りたいと思っていますので、そのようなご意見も考えさせていただきながら、進めていきたいということで、今日この場におります。

保護者 明智町、大通の松村と言います。私の子供は、2年と年中と2歳の子供がいます。全ての子供が該当します。先程言われた方も同じなのですが、この会の意味がちょっとわからないです。実際、書面でもアンケートをいただいて、私も記入させていただきましたし、実際統合を望まれている人、例えば、私たち保護者、その対象に子供たちの親、保護者の意見というか、町の方は割と明智も岩村も反対されている方が多いと私も聞いています。実際その身にかかる保護者、その年代を持つ保護者の方のリアルなその統合を賛成の方がほとんどなのか、それとも2校とか既存のものかというのを、統計というか、アンケート、数字的なものは取って見えるのですか。例えば平成26年度生まれの子たちから令和4年度ぐらいまでの保護者に対してどう思われますか、統合がいいのか、それとも既存のままがいいのか、アンケート、こう思いますというような自由意見じゃなくて、実際の声を数値化したものを出したことがありますか。それを聞いてその数値が出ているようであれば、その対象になる人達はどれくらい望んでいるのか、町の方の方もすごく参考になりますし、寂れてきてしまうのもわかるけれど、実際に関わる保護者の数字的なものがあれば教えていただきたいです。

室長 そういった今の対象の保護者の皆様へのアンケート等は取っておりません。ですので、意見としましては、例えばこの統合のことについては何年も前からこのことについて話し合っておりますけれども、地域の方の中からの保護者の意見とか、そういったことも参考にしながら、皆さんで決めていただいたこと、それを教育委員会は重く受け止め、進めているということでございますので、よろしく申し上げます。

保護者 ありがとうございます。

その他 明智の丸山と言います。先ほど再三教育長さんが、提言を受けて検討をしてこれでいきたいと言われましたけども、まだ決まっていないわけですね。全体として当然、教育委員会の思いは、くしくもこの資料の最後のページの全体のスケジュール案という所の最後で、令和8年の新中学開校でエクスクラメーション、このビックリマークに表れていると思います。ぜひやりたいと、それからもう1つこれは質問ですが、準備委員会であるものが提案されましたが、このメンバーは地域の方というのは、恵南の方ですか。それから、あの元の1番の提言をされた再編委員会っていう、地域のPTAとか自治体とかこれも

恵南の方ですかね。先ほど説明がありましたが、何故、教育環境等検討委員会に旧恵那の人を入れたのですか。しかも、傍聴された方、参加された方に聞くと、その中で大井町の方が積極的な推進の意見を述べられたと聞きますが、恵南の問題、恵那市の問題ですが、じゃあ、検討委員会の時、恵那市の問題があったはずですね。準備会も恵那市全体の問題であるわけだけでも、なぜその委員会だけ入れられたのか、それをお聞きしたいと思います。

室長

まず、この準備委員会につきましては 恵南 5 校、統合する 5 校の PTA の皆様と地域の代表の方と学校の関係者ということでお話しさせていただいておりますので、旧恵南の方の委員の皆様で検討していただくことになります。教育環境等検討委員会につきましては、この要項を設置した時に、恵那南地区の教育環境を検討するというで設置されました。南地区と言われましても、今もう合併してもうすぐ 20 年になります。恵南・旧恵那ではなく、恵那市として考えていきたいというのが教育委員会の思いです。ですので、細かいところになりますと、その地域ごとの特性がございますので、これから準備する統合準備委員会が、恵南地区で考えていくことが望ましいと私どもは思っております。

しかし、この大きな問題につきましては、やはり恵那市として考えていきたい。この決定するのも、先ほど何回もどこが決定するんだという話もありましたけれども、市で決定することであります。ということは恵那市でございます。なので、恵那市のことと捉えて、委員の皆様を選んでいただきました。

先ほどから申し上げましたように、教育委員会としてはこの令和 8 年度、これを目指していきます。皆様から、反対の意見とかそういうのも今日いただきましたけれども、教育委員会事務局としては、この 8 年に向かって進んでいきたいと考えております。他の地域の説明会に行ってきました。今日が最後ですけれども、確かに岩村地区では反対の声が多くございました。しかしながら、串原、上矢作、とても遠いところでございます。通学時間でも 1 時間かかるところでございますが、反対の意見はございませんでした。本当のことです。早くしてほしい、それよりも先のことを質問されました。制服はどうしたらいいの。一緒になったらどこから制服が一緒になって、ジャージがどのようになっていくの。山岡もそうです。山岡ももうジャージが変わったばかりでした。しかしながら統合するのであれば、このジャージどうしよう、どう考えているのというような前向きなことを質問されました。そういった会に実はしたかったと私たちも思っています。ですので、以前のこの統合について考えていたことの質問もございましたけれども、これからでもいいです。今からでもいいですので、先のことを質問していただいた方がいいのかなと思います。

その他

明智の平林と申します。私は検討委員会の傍聴も行きました。その時に委員会の委員長さんが先ほど、あの藤田さんが質問されたことの中に、地域の保護者の方々の不安だとか、意見っていうのが出ていました。それについて、委員長さんはここではそのことは取り上げませんってはっきり言われました。検討しないに進めたってことです。それからさつき瑞浪のことを見習って

やるっておっしゃたんですけど、瑞浪では、バスに乗る時間は20分から30分、子供の家からバス停まで500メートルに決めていました。そういう風に、非常に子供や保護者に温かい、そういう思いやりで進めていると思いますが、恵那市の場合は、1時間かかっても大丈夫だと、こういう風におっしゃっていますが、1時間かけて山岡中学まで行こうとすれば、朝5時半頃起きて全部支度をして、6時半にはバスに乗らないと、山岡に8時までには着きません。帰りも本当に遅くなります。通学バスに乗っていて子供が居眠りをして乗り過ぎてしまったと、終点まで乗せられてしまったということが、言われていたんです。恵南でもそういう心配があるわけですし、体調を悪くする子供も出てきますから、恵那市はもっと子供や保護者に優しい、そういう環境を整えていただきたいと思います。

保護者 明智町の寺沢と申します。先ほど前向きな意見を言っていたきたいと言われたのですが、私も4年3月の説明会に参加させてもらって統合は前向きに思っているのですが、意見はどこに言ったらいいのですか、と伺った時に学校にアンケートの用紙を配るので、そういうのに書いてくださいと言われてました。でも、アンケートもこなかったし、準備の報告もきませんでした。それで、皆ほとんどの方が前向きな気持ちで統合を考えているようには思えないです。山岡や串原は前向きで、制服がどうしようとかという意見が欲しいと言われてますけど、まだそこまで気持ちが整っていないというのが心情だと思っています。今後、そういう意見をちゃんと聞いてくれる場をしっかりと作っていただきたいと思っています。

村松委員 私、普段中学校で心の相談員をしています。子どもたちに今高校生だったり、小学校だったり、長くやっていますので、いろんな話、いろんな意見を聞きます。やっぱり子供たちって、親も知らないようなストレスを本当に抱えています。それは対人関係で、ずっと固定された9年間、固定されたあの人間関係で本当に悩んでいます。そんなことで悩んでいたの、というようなこともすごく話してくれます。やっぱり環境を整えるっていうのが、いろんな問題があっても、私たち大人の役目だと思っていて、統合の話もたまに話題にするんですけど、リモートで他の学校の中学の子たちと繋がったり、生徒会とか、コロナの前は合唱交流会なんていうのもやっていて、やっぱりリモートだと伝えきれないものがあるから、直に会って話をしたり。限られた部活じゃなくて、こういうのがやりたいとか、ああいうのがやってみたいとか、いろんな話をしてくれます。児童生徒ファーストで考えて、やっぱりこれからのことも考えて、いずれどこかで統合を考えなきゃいけないのでしたら、やっぱり今からお子さんたちともちょっと話題にして、いろんな問題が起きてきますけど、あくまでも子ども目線というか、予算のこととか色々あると思うんですけど、もうそれは本当に関係者の大人に任せて、一度そんな話を各ご家庭でしていただきたいと皆さんの意見を聞いて思いました。

室長 先ほども申しました、これからいろんな意見もという場を必ず持つていきますので、よろしく願いいたします。

- その他 岩村町の伊藤と申します。バスで30分、50分、1時間くらいですか、もし途中でもう体調が悪くなったり気分が悪くなったり、例えばトイレとかいきたくなったりとかはどうしたらいいのかなという質問と、色々聞いていて皆さんの保護者の意見とか反対とか色々な意見は何を言ってももうダメっていうことでしょうか。
- 教育長 まず、何を言ってもダメかっていうことですが、統合1校については、私どもはそれで進めていきたいと思っております。ただ、皆さんの意見の中で、私たちも考えてみなかったこと、例えば今の、途中で体調が悪くなったらどうするのかとか、ということにつきましては、例えばルートのことでもあると思いますし、これから検討して解消できる課題だという風に思っておりますので、今すぐにここに寄りますとか、そういうことはお答えできませんけれども、何らかの手を打って、そういうことに対しても対応できるようにしていきたいと考えています。
- 保護者 明智の梅村です。今言われちゃったんですけども、これ、もう今聞くと結構反対の意見が出ておると思うんですけど、そろそろ令和8年に向けてやるのだったら、本当に実施設計とか色々あると思って、予算なんかもあるので、進めていけないといけないと思うのです。もう反対意見とか聞いていたら絶対進まないと思うので、その反対意見を押し切ってもやるんだったら、親としては、8年に向けて動いていかなきゃいけないので、子供の色々に対しても、もう決定と思っていいますか。
- 教育長 私たちは先ほど言われましたように、最終的に市の方でオッケーということをしていただかなければいけません。いただくように全力で取り組みます。それから、設計等につきましては、もう既に進めてはおるんですけども、ちょっとまだ公にできない不確定なものも多すぎますので。あと、予算のことにつきましても考えておりますし、例えば他の地域でも出ました。今のバスの確保とともに、運転手さんがもう本当にいないという。トラックの運転手も足りないぐらいだっというようなことも言われていますので、それにつきましても、いくつかの関係の機関等にそういう見通しがあるのかどうかも含めて、もう既に聞いたりということも進めておりますので、こちらができることでの準備はもう進めてはおります。あとは、市の方にこれをご了解いただいて、了承していただけるように全力で取り組みます。
- 保護者 部活動のことについては。
- 教育長 部活動のことにつきましては、今日ちょうどニュースでやっていたけれども、県の教育委員会がガイドラインを今日示したということを知っております。それで、今年度中に素案を取って、ガイドラインを作るということで、今情報を私たちもいただいているところでございます。方向としましては、休日は地域のクラブ活動に移行するというので、それを25年度末までに完了するというのを県は考えているようなんですけれども、ガイドラインが出たところで検討したいと思っております。
- それから、中体連というカスポーツ競技の団体の試合が、夏休み前にあるんで

すけれども、そのことにつきましては、例えば合同チームと言いまして、学校がいくつか一緒になってチームを作ったり、クラブチームとかが中体連という大会に参加できるかどうかというのは、今のところまだ何も決まっていないということもいただいておりますので、部活動についてはこれから、今ちょうど移行期と言いますか。これまでと違った形で部活動を進めようとしておりますので、その情報をいただいて、またお知らせができると思います。よろしくお願ひします。

保護者

明智町の成瀬と言います。今、3年生と2年生と年中の子供がいます。私、他の地域の方とこのことについて喋ったことがなかったので、1番どうなのかなって思っていたのが、串原とか上矢作の方が絶対的に大変と思っていたので。でも、結構前向きな意見が出ているっていうことで、もう統合に向けて積極的な質問が多かったっていうことだったので、その点は、その地域の方々も半ば諦めもあるのかもしれないですけど、賛成っぽいということを知って安心しました。絶対その地域の方は負担が大きいと思っていたので、もし反対意見が多いのであればどうなのかなって思っていたんですが、その点について少し安心しました。心配なのが統合した時の3年生になり、中学3年生が受験の年なので、その辺のケアを。少ない人数だったところから、突然多いところに行くっていうだけで、かなりのストレスが子供たちにはかかってくると思うので。それプラス初めての受験で、子供たちは本当にその年に入学する子も大変ですけど、3年生で、これから高校に行くっていう子たちは1番大変なのかなって思うので、質問じゃないんですけど、その辺りのケアをしっかりとさせていただきたいなと思います。

教育長

ありがとうございます。例えば教員のことでございますけれども、今5校あります。もしこのまま進んで1校になった時に、職員全部変えてしまって、新しい学校に全く新しい人を入れるかっていうと、今までこういう統合のことについてやっていた学校の例を取りますと、やはり半分以上は以前いた学校の先生方を入れてということなんですけれども、半分になるのか全部になるのか、その辺は分かりませんが、手厚く教員の配置については行いたいです。それから、スクールカウンセラーという人もいますけれども、もしこの統合が実現すれば、週に1回は必ず来ていただけるというスクールカウンセラーを配置することができます。また、特別に先生を配置していただく、2年間の限定ですけども、そんな制度もありますので、できるだけ多くの先生、それから、子どもたちを知っている先生を入れて、学校がスタートできるようにする努力はできますので、よろしくお願ひします。

その他

明智の渋尾と申します。色々皆さんの話を30分ぐらい聞いていたんですけど、いまいよいよわかんないのがさっきも言ったんですけど、「何を言ってもダメか」っていうことに対しても、統合1校で進めています。との返答でさっぱりわからないです。もう考えても無駄なのかあるじゃないかっていうのははっきり答えてほしい。じゃないと、先ほど地域の説明会は2月に実施します、ということになりましたけども、そこに参加してもどっちを向いて参加すれば

いいかっていうのが皆さん明確にならないと思うのです。それをはっきりして言わないと、まだ後ろを向く余裕があるのか、いや、もうないよと言うのと、多分こういう皆さんは全員そう思っていると思うのです。ですから、それをきっぱりもちろん私たちが決められないっていうのはよくわかりますけれども、それをきっぱり言ってもらいたい、お願いします。

教育長 教育委員会としましては、1校統合で進めていきたいと、それを説明し切りたい、ご了解をいただくように努力したい、と考えています。それまで頑張ります。

その他 後ろを向くことは難しいのか。

教育長 難しいというか、後ろを向くというか、私たちは1校です。

その他 ここに参加している人は少なくとも前を向いていないのがわかる。ですので、どっちを向いたらいいのかを示してくださいというのを私は伝えているんですけども、ちょっと私が説明下手でしょうかね。

教育長 1校で地域の説明会にも臨みますので、そのつもりで来ていただきたいと思えます。

その他 もう後ろ向きな意見は、言い方きついかもしれんけども言わないでください。先ほどのこれから先のことの質問をしてくださいと、前向きな質問をしてくださいというので、よろしいですね。

教育長 ただですね、反対の意見を言うな、なんてことは言えません。

その他 話に対しての反対意見は別にいいんですけど、そもそもの、今1校にしますよということに対しての、出ていますよね、2校、3校無いのかという話ですよ。もうその1校を根本的に覆すような話はもうしないでくださいよ、でいいですね。

教育長 しなくてくれは難しい。

その他 じゃないと意味はないんですよ、地域の説明会でまたこのぶり返しになるので。

教育長 2校、3校っていうことを言われましても、教育委員会としましては1校で行きます。

その他 じゃあもう1校で、その他はもうないですよということですね。

教育長 はい、1校です。

その他 よろしいですか皆さん。

その他 そうすると教育委員会は1校でいきたいという方針だということなんですよ。けれども、最終的には議会で決定しないと、本当は決まらないということなんですよ。だもんで、今は意見を出すという、そういう段階と取っていいわけですよ。

教育長 意見は伺います。本当に難しいですけども、確かに最終的には議会と言いますか、市の方でオッケーもらうまでは決定ではございませんので、私たちは、いや決定です、と言っても何も説得力がないわけです。ただ、教育委員会としては、とにかく1校で行くということで、そういう立場でずっと説明をさせていただきます、ということでございます。

副室長 たくさんのご意見をありがとうございました。8時半を過ぎておりますので、本日はこの辺りで、保護者の皆様に向けての説明会を閉じさせていただこうと思います。また、地域での説明会も開催いたしますので、本日もご意見を申し上げたいことがなかなか言えなかった方いらっしゃるかと思います。そういった方はまた地域説明会でご意見いただければと思います。よろしくお願いいたします。

その他 なぜ保護者会と地域が別々なのか。なぜそういう風にしたのか。
副室長 まずは統合の当事者に当たる子ども、その保護者の皆様に、今回の提言のことについて説明申し上げるのが第一と考えまして、本日の会を開催させていただいております。また、この問題については、地域の皆様にもご了解をいただかなければいけないことと考えておりますので、合わせて地域の皆様への説明会も開催をさせていただきますので、何卒ご了解ください。お願いいたします。

その他 教育を考える会の時にもマスコミには資料は配られたが、僕ら傍聴者には資料も配られなかったじゃないですか。

副室長 本日も、それから地域での説明会の時もこのような形で皆様に資料は配布させていただきますまして、説明の方を聞いていただけるようにいたしますので、何卒ご了解ください、よろしくお願いいたします。

それでは、本日は長い時間にわたりまして、説明会にご参加いただき、ありがとうございました。

閉会（午後8時40分）